

飯合で炊いた ご飯はおいしかった

去る六月二十九日・三十日の二日間、グリーンロッジで、子どもクラブジュニアリーダー研修会が開催されました。

このリーダー研修会は毎年行われ、今回は、小・中学生合わせて四十二名が参加しました。

同じ市内でも地区が違えば知らない子ども達もすぐに親しくなり、レクリエーションの方法・実践、自分達のクラブの活動を想定しての年間計画を作ったり、野外でのキャンプファイヤーの方法・実践と、多くの事を学びました。

特に、夕食のカレー作りは、マ



アートボランティアの皆さん ご苦労様でした

ふるさと会館2階アートホールで開催された増田誠特別展は、30名の女性アートボランティアの皆さんのご協力により、無事終了することができました。

期間中、受付・展示絵画の説明等、それにこやかな応待には、来観者より好評を得ました。

秋に予定されております特別展にも、ぜひ、ご協力ををお願いします。



男の国祥さん(26)、四男の国忠さん(18)の三名です。市役所を訪れた市長に「長い間日本へ帰りたいと思っておりました。皆さまのおかげで願いがかなって嬉しい」と挨拶しました。

市長は、「大変なご苦労をされ

てきたことでしょう。ゆっくり休んで早く日本の生活に馴れるようがんばってください」と激励しました。

七夕星まつり実行委員会(小林義光会長)主催の「第三回七夕星まつり」が七月七日(日)、大手通りで盛大に開催されました。

この日は好天にも恵まれ、会場は親子連れなど約五千人が訪れま



色とりどりの七夕飾り

した。子供たちは音楽隊の演奏やサークルの合唱、人形劇に大喜び。ミニSLやトランポリンには長い列ができました。また、限りある資源を見直そうと牛乳パックやアルミカンの収集が行われました。

第三回七夕星まつり開催される

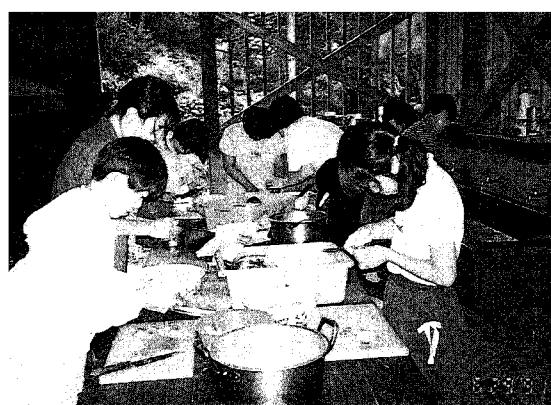
キを使い、ご飯を飯合で炊く作業は、初めての経験で火加減が難しく戦闘をしながらも、各班じょくうちに炊き上げました。

志村菖蒲さん

一家三名が永住帰国

去る七月五日、中国黒龍江省から志村菖蒲さん(50)一家が帰ってきました。

志村さんは、昭和六十年に帰国した志村寛一さんと志村皐月さんの妹さんで、四十五年ぶりに故郷の土を踏みました。



七宝焼を寄贈

古川渡にお住いの中島房子さんより、日本七宝指導者協会展奨励賞を受賞された「開演前」と題する作品の寄贈がありました。

ふるさと会館2階に展示されてありますので、ご覧ください。

